

コスタデルソルってどんなところ？

「コスタ・デル・ソル (Costa del Sol)」とは、スペイン語で「太陽海岸」。アンダルシア州のマラガ県からカディス県東部にかけての地中海沿岸に広がる地域です。

この地域は年間325日が晴天！海水は平均18℃あり、一年中リゾート客で賑わいます。

美しい海岸と充実した設備が豊富で、世界屈指のリゾート地の一つとして知られています。



★コスタデルソルのリゾート

♪マラガ

コスタデルソルの中心都市で飛行機の国際線も発着する国際都市となっています。南国ムードの漂う世界的なリゾート地です。また、ピカソ出生の地としても有名。

♪トレモリス

6つのビーチと7kmの海岸遊歩道があり、古くからリゾート地として発展してきました。

♪フェンヒーラ

ビーチ沿いには高層マンションが立ち並び、多くのリゾート客で賑わいます。港からはグラスボートや観光船が運行しています。

♪マルベリャ

コスタデルソルの中でも高級リゾート地として知られています。周辺にはゴルフ場や著名人の別荘も多く、高級ブティックが並びます。旧市街には、ブーゲンビリアやベゴニアなどの花々で飾られた美しい路地と白い家が立ち並び、スペインらしい可愛い雰囲気があります。

♪ベナルマテナ

近年急成長を遂げた町。夜もにぎやかなマリナーヤ、カジノ、遊園地など、多くのスポーツ、レジャー施設が充実しているリゾート地。

★白い村

見渡す限り真っ白な壁、狭い通り、赤茶色の瓦屋根、路地に飾られた花々……。アンダルシア地方の典型的な「白い村」は、コスタデルソルの山間に点在しています。「白い村」として一般的にもよく知られている**ミナス**、700m以上の高さの険しい断崖が街を二分している**ロンダ**、アンダルシアに立ちのぼる岩山の上にある小さな白い村**アルコス・デ・フロンテラ**、城と教会が印象的な穏やかな雰囲気**オルベラ**、アンダルシアで最初の自然公園に指定された美しい自然に囲まれた静かな**グラサレマ**など、コスタデルソルにはたくさんの白い村があります。

★料理

古くから様々な民族や文化が渡来し、また海上交易の中心でもあったアンダルシア地方には、バラエティに富んだ郷土料理を味わうことができます。

海側では新鮮な海産物がメイン。揚げ物から焼き魚、マリネなど幅広い料理や、魚介類に合わせて米もよく使われます。ガスパチョに代表される冷たいスープ、バカラオ（ニンニクとタラを使った料理）などの郷土料理、また、野菜の栽培が盛んです。

山間部の村々では狩猟や釣りの獲物がメインになります。マス料理、ウサギの煮込み、ソーセージ、セロリやキャベツのサラダなどは白い村の郷土料理です。また、豚肉料理、山羊のチーズ、ガチャ（粥の一種）などが郷土料理としてあげられます。